

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表日: 令和5年 3月 吉日

事業所名 児童発達支援事業所 回収率100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	83%	17%	0%	決して大きな施設ではありませんので、使い方を工夫しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%		4月より増員することができました。仲間を大切に、よりよい職場を作っていきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	83%	17%	0%		バリアフリーとは言えませんが、今いる子どもたちが室内で怪我をしないよう、職員配置や環境整備に配慮しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	毎日、次亜塩素酸水で消毒しています。	忙しい中、清潔を保つために努力して下さりお礼申し上げます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	83%	17%	0%	児童発達支援計画を作成するにあたり、担当職員と、担当クラスの職員で行っています。	子どもたちが帰ったあとに、会議をすることが多いため、勤務時間の短い職員さんへの参加の仕方は今後検討してまいります。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	令和5年2月に実施し、3月に公開しています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	配布、掲示、公開させていただいています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	67%	17%	17%	令和6年度からは実施すべく準備中	まだ具体的なことは決まっておらず、申し訳ございません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	83%	17%	0%	月一度のスキルアップ研修を行っています。	職員が増えたことで、外部研修への参加も検討してまいります。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	児童発達支援管理責任者と担当職員を中心にアセスメントを行っています。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	17%	0%	子どもの状態に応じて、使い分けております。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	具体的な支援内容まで設定された児童発達支援計画を作成させていただいております。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	進捗状況を確認しながら支援しております。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	年間計画の作成を分掌チームで行っています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%		公園での活動が多い、とのご指摘も頂いておりますが、幼稚園等の行事に合わせた活動しております。それをお伝えする手段を今後は考えてまいります。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	基本的には集団活動がメインですが、日常生活の支援や個別学習などを組み合わせ一日に活動になっていきます。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	前日帰りのミーティングと当日朝のミーティングの2回体制で行っています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	表れの記入時に行い、全体で共有すべきことは、帰りのミーティングで伝達し、議事録に残しています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	アセスメントの参考になる記録の取り方をしています。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	計画立案会議とモニタリング会議の最低2回は行っております。		

	チェック項目				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	83%	0%	17%		今年度一度参加しました。皆様にご報告させていただきました。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	0%		今年度は対象児がいなかったため行いませんでしたが、あればそのように対応します。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/	/	対象児なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/	/	対象児なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	完全移行のときや、併行通園の開始時に児童発達支援管理責任者が行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	児童発達支援管理責任者が架け橋シートを利用して移行支援しています。	来年度から保育所等訪問支援を利用し、さらに相互理解を図っていく予定です。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	83%	17%	0%	児童発達支援事業所連絡会などで情報の共有を行っています。	近隣の児童発達支援事業所と子どもたちの交流がありました。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0%	17%	83%		毎年交流の依頼は行っているが、なかなか良い返事が頂けております。引き続き様々な園にお声掛けしてまいります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	67%	33%	0%		積極的とはまでは言えませんが、今年度は対面での会議に参加しました。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%		声をあげてくれる保護者様とは確実にできていますが、声になっていない声に向き合う努力を今後は努めてまいります。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	100%	0%	57%	今後は行っていきたい。	職員が研修を受けはじめました。外部講師を呼ぶなども今後は検討してまいります。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	伝えているつもりだが伝わっていないかと思うことが数回あったので今後は伝わっていない前提で説明していく。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	0%		保護者の皆様のご協力に感謝し、今後も取り組んでまいります。
	35	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	皆様が伝えやすい環境を今後もつくることで、助言や支援ができるようにしてまいります。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%	0%	0%		5月のGO☆GOの日、6月・11月の運動会、3月の出発式と保護者様に参加していただき、機会は設けることができましたが、連携は今後の検討事項です。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%		可能な限り迅速に対応しているつもりではありますが、100%満足して頂けている、とは思っていません。今後も担当職員と児童発達支援管理責任者が中心により努力してまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	連絡ノートやHPの活用	連絡ノートやライン、HPを活用して発信しているつもりですが、毎日の更新等は難しいのが現状です。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%		一度配慮不足がありましたので、今後は背景にも注意してまいります。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		日本語に不自由な方に対する配慮は今後の課題かと思っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	83%	17%	0%	ハロウィン、クリスマス会、豆まき会で地域の方にご参加いただいた。	

	チェック項目				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	0%		2ヶ月に一度、避難訓練(地震・水害・火災)を行っています。その様子もHPでお知らせしておりますが、併行通園の子に関しては参加の機会があるかは、微妙な状態ではあります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	83%	17%	0%		契約時に状況確認を行っています。予防接種に関しては、毎年更新できるような書式を作成します。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	83%	17%	0%	今年度は対象児なし	対象児童なし。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	新しく入社した職員さんには最初に目を通して事前にお知らせしています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	内部研修・外部研修ともに毎年行っています。	今後は更なる研修機会を設けてまいります。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	0%	契約時に聞き取りを行い、必要な場合には検討しています。契約後に身体拘束の必要性を感じたケースは今日に至るまでありません。	今現在1名身体拘束の必要性があるかもしれない児童の計画書がありますが、私の説明不足で申し訳ございません。